



## 第19回 川に学ぶ体験活動



河川基金

# フォーラム

### フォーラムが目指すこと

子どもの河川教育を強化するために、RACが先進的に実践してきた教育機関との連携をアップデートします。さらに、アウトドアブームでSUP利用者をはじめ近年急増している水辺レジャーの水難事故防止を目指し、今回は「教育」と「安全」をテーマにRACフォーラムを開催します。



2022  
3/5 SAT.  
13:30-  
17:00

会場 | WEB 開催 (zoom)

事前申し込み制です。

アクセスURLはご申し込み頂きましたメールアドレス宛に後日お送りします。

参加費 **無料**

対象者 川の指導者、市民団体、教員、学生、河川管理者、川の事業者、その他関係団体など、フォーラムの内容やRACの活動に興味がある世界中の方(日本語のみ、通訳なし)

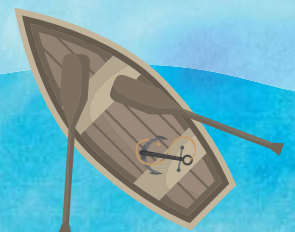
申込み RACホームページにある申込みかFAXでお申込み(裏面に申込みフォームあり)。



主催 NPO法人川に学ぶ体験活動協議会

後援 国土交通省 協力 公益財団法人河川財団

この活動は、公益財団法人河川財団の河川基金の助成を受けて活動しています。



# プログラム

13:30～13:40	開会
13:40～14:40	<b>講演「今、学校教育が変わる。河川教育と探究学習」</b>
	<b>講師 金沢 緑氏 博士（教育学）</b> 中央教育審議会委員、関西福祉大学大学院教授、ソニー科学教育研究会常任理事など歴任、現在は日本河川教育学会長、河川教育大学間ネットワーク座長、学習科学研究会（FSTA）会長
14:40～14:50	休憩
14:50～16:20	<b>分科会① 「教育課程に組み込まれる河川教育」</b> <b>内容：学校・教育委員会の取り組み事例から新たな学校連携のあり方を見いだす。</b> 〈事例紹介〉 ①松原 茂氏（岐阜県笠松町立松枝小学校校長） 前任地でも自然体験の授業に取り組み、地元の方の協力を得ていろいろな活動を実現できた。現任地では、今年の夏に木曾川でのEポート体験を計画している。学校での自然体験についての取り組みを紹介する。 ②河合祐樹氏（カムギプロジェクト実行委員会代表） カワガキ文化を取り戻せと、官民連携で取り組む『自立精神をはぐくむ』自然体験プログラムを紹介する。NPO法人やまがた楽しいプロジェクト理事 ③藤江浩子氏（福山市立広瀬小学校教頭） プロジェクトWETを組み入れた授業の事例を紹介する。 <b>進行：金沢 緑氏（RAC学校連携部会長）</b>
	<b>分科会② 「水辺活動団体の安全対策紹介」</b> <b>内容：水辺体験活動が盛んになる中、今年も各所で水難事故が発生している。遊びの道具も多様化し、SUPやバックラフト、シットオンカヤックなど新たなアイテムが増えたことで事故も増加中。ネットで簡単に購入できることで、知識や技術なしにフィールドへ出ていけるのも事故原因の一つである。様々な水辺活動団体の事故の実際や安全対策の違いなどについて紹介する。</b> 〈事例紹介〉 ①菅原一成氏（公益財団法人河川財団）－18年間の河川等における水難事故データをもとに、事故の傾向及び具体の対策に関する調査研究等を紹介。 ②梅本 徹氏（一般社団法人ラフティング協会技術安全部会）－ラフティング協会の行っているラフティングガイド試験、シニアガイド研修、リバーレスキューワークショップなどプロガイドの安全対策を紹介。 ③山口浩也氏（一般社団法人日本セーフティカヌーイング協会（JSCA））－安全で楽しいパドルスポーツ指導のため、高度の安全性と技術力はもとより、何よりも大切な「知識・意識・能力の向上心」を互いに研鑽する場がJSPAにある。 ④田村祐司氏（一般社団法人水難学会理事）－「浮いて待て」で水難事故予防啓発をしている水難学会の活動を紹介。 ⑤岸 浩明氏（一般社団法人SIJ日本SUP協会理事）－海、川、湖で人気のSUPの実情とSIJの安全対策、海上保安庁で行われている安全対策会議についても紹介。 <b>進行：北川健司氏（RAC人材育成部会長）</b>
16:20～16:50	<b>全体会 分科会のまとめと全体共有</b> 進行：佐藤繁一氏（RAC組織強化部会長）
16:50～	閉会

## 参加申込み書 WEBかFAXでお申し込み！

申込みQR



締切り→3月2日(水)

**FAX.03-6893-2642**

<https://onl.la/71WP1Qd>

ふりがな  
氏名

ふりがな  
所属先

住所

電話番号

メール

分科会(どちらかを選択)

分科会①

分科会②

〈お問合せ先〉 NPO法人川に学ぶ体験活動協議会 <http://www.rac.gr.jp>  
〒114-0014 東京都北区田端1-11-1 勘五郎ビル104 TEL.03-5832-9841 [rac@rac.gr.jp](mailto:rac@rac.gr.jp)